

夏季に於ける幼児の遊びと衛生

東京府第一師範女子部附屬幼稚園

堤 リユウ

幼児には幼児の生活を充分にさせることを心掛けることが大切なやうに、夏季には夏季のみに出来る生活をさせることが大切であります。夏季に於いて幼児が最も喜び、そして最も値打のある遊びは、水遊びと土いちりであります。

□水遊び

水遊びは幼児だけでなく大人まで好んでする遊びですが幼児には幼児としての遊び方があります。例へば、水やさんごつことか水鐵砲とか、軍艦遊びの如きであります。幼児に水遊びをさせる上に注意すべきことは出来るだけ裸で跣足で着物や手足などを汚すことに氣をかねぬやうに遊ばせることです。着物や手足が汚れぬやうになど、大人のやうな苦勞をさせてゐては、子供らしく遊ばせることは出来ません。尚水遊びの中で水鐵砲などでは他の迷惑にならぬやうにさせることが大切です。幼児にも幼児なみの社會的關心を持たせることを忘れてはならぬからです。又斯様な遊びは、母親

なり姉なりがよい遊び相手となつて、自然と親しみ、自然の力を利用するといふやうな指導が出来れば幼児にとつてどの位幸福な日が過せるかわかりません。

□土いちり

土いちりも水遊びと同様、この時代の子供には非常に値打のある遊びです。裸で跣足で着物や手足等の汚れるのに頓着することなし遊ばせてやりたいた種類のものです。水遊びが冷たい感覺の中に水の流動性や流體力學的な生活經驗を提示するのに對して土いちりは土による塊量性に關する幻想を初な形で與へてくれるからであり、しかも夏季は他の季節と違つてそれらの遊びが左程心配なく與へ得られるからであります。世には水遊びはさせても土いちりは余り喜ばない母親が多くはないかと思ひますが、實は土いちりこそ水遊びに勝る夏の遊びなのであります。

□遊び場所

夏季に最も値打のある遊びと共に考へねばならぬのは、遊び場所です。夏季に於ける幼児の遊び場所は、日蔭専門に考へてよいでせう。日光に當ることはいづれも大切ですが、特に夏季に於ては、日光の直射する所に長くゑますと往々にして日射病を起

す原因ともなります。幼弱な幼児期には其の虞が特に多いのであります。若し風通しのよい木陰などが見つければそれこそ絶好な遊び場といへませう。

□夏の遊びと飲み水

夏季に於ては、大して運動をしないで喉が乾きます。強い運動をすればする程渴を與へます。喉が乾く時は水少量づゝを與へるがよいのです。番茶だとか麥湯だとかやかましくいふ必要はありません。但し與へ過ぎる事は禁物です。多くの幼児は、特に自由に飲めるやうにした處などでは水を飲み過ぎます。飲み過ぎることは胃腸を疲らせるのみでなく更に渴を覺えさせる原因ともなります。結局乾くから飲む、飲むから乾く、全く「いたちごつこ」となつてゐるのであります。

□夏と睡眠

夏季はうつかりすると大人も子供も睡眠不足を來すことがあります。睡眠不足は神經をいら立たせるばかりでなく、食欲を減らし發育を害ねることが極めて大であります。夜は多少明るくても一定の時刻には必ず眠るといふやうに饜けることが大切です。「寝る子は育つ。」の諺は永久の眞理です。子供は眠つてゐる中に育つてゐるからであります。